

テロ不安 長い休みも取りにくく 年末年始旅行 近場にシフト

近畿日本ツーリスト長野支店の窓口で年末年始の旅行プランを説明する担当者＝長野市



日本旅行松本支店(松本市)も欧州旅行の取り扱いいは半減。減少分はカバーできなかつたが、渡航先の切り替えを勧め、3泊で8万〜13万円の東南アジアやグアム、シンガポールの旅行が人気だ。国内旅行の予約数は2割増となっており、2泊で3万〜6万円の北陸、東京、大阪方面の旅行商品の動きが活発だ。

近畿日本ツーリスト長野支店(長野市)も、欧州旅行が落ち込んだが、中高年夫婦や家族連れに北陸や関東方面の売れ行きが好調。国内旅行の予約数は例年より1割以上増

るが、水間正久社長は「補え切れない面もあり、販売総額は15〜20%減少するだろう」とみている。

一般的な年末年始の連休

12月

日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	30	31

2017年1月

1	2	3	4	5	6	7
---	---	---	---	---	---	---

年末年始に向けた県内の旅行商戦は、相次ぐテロによる安全面の不安などから欧州方面が低調で、比較的近場のアジアやハワイ、国内へのシフトが目立つ。大みそかと元日が土日曜と重なるため、連休が6日前後と長期休暇が取りにくいことも背景にある。直近の為替相場は円安傾向を強めており、長期の海外旅行を後押しする条件は乏しい。

欧州方面取り扱い半減も

社

これで勝負

星光技研

(長野市)

除菌消臭効果生む超音波噴霧器

星光技研(長野市)は、除菌消臭効果がある次亜塩素酸水を細かい霧(ミスト)状にして噴き出す超音波噴霧器のメーカーとして存在感を増している。病院や高齢者施設、家庭用に加え、昨年から畜舎向けに販売を本格化。鳥インフルエンザや口蹄疫、豚の流行性下痢(PED)など高まる家畜の感染症リスクに対応し、販売を強化している。

家畜の感染症リスクに対応



に代理店を通じて販売し、2016年3月期は70台、17年3月期はこれまでに100台を販売。農家からは「病気になる牛が減った」「家畜の事故（死亡）率が減少した」などと反応が寄せられる。データに基づき効果をアピールしようと、鹿児島大との共同研究も進行中だ。

従来、低温高温環境下での

除菌消臭用の超音波噴霧器を紹介する坂本眞悟専務。左端が施設用、右端が家畜用

星光技研 坂本真一社長が1973（昭和48）年に創業。機械装置用制御板の製造に請けなどを経て、キコ栽培用加湿器、除菌消臭用超音波噴霧器の設計製造販売へ移行した。ミスト発生技術を生かし、岩盤浴・ホットヨガの店舗にも装置を納入している。従業員28人、2016年3月期の売上高は約2億円。

同社は、露出した部品を樹脂で覆ったり、基板の放熱方法を変えたりして除菌消臭専用に改良。臭いを除去し院内感染対策にもつながる——と商社を通じて病院や高齢者施設に売り込み、学習塾、個人宅、ペットのブリーダーなどへと市場を広げてきた。

現在、超音波噴霧器の売り上げの7割を病院や住宅向けが占めるが、引き合いが冬場に偏り気味なのが課題。坂本専務は「一年中需要が安定している家畜用途の市場をさらに拡大させる必要がある」とする。今後数年で家畜向けの年間販売台数を500台に引き上げる目標を掲げ、寒冷地でも問題なく使えるよう、機能の強化、拡充を図っている。

県内 新製品

☆小型のデスクトップパソコン

エプソンダイレクト(松本市)は20日、小型デスクトップパソコンの新製品「エンデバーST20E」=写真=の受注を始めた。標準モデルは幅3.3㍑、奥行き15㍑、高さ15㍑。本体にスタンドを装着した時の設置面積を従来機より約47%減らした。タッチパネ

る。ケースが黒の標準モデルと、タッチ液晶一体型モデルは来年1月末に受注を始める。基本価格は7万2000~11

経営者や教諭ら
人材育成で議論

長野で情報交換会

県中企業家同友会と、職業科のある高校が加盟する県産業教育振興会は20日、地域の人材育成について考える情報交換会「長野県企業を知る会」を長野市の信州大工学部で開いた。写真。北信地方の約20社の経営者、7高校の校



住宅や寺社の
る寺島工務店（
島秀敏社長が事
人が10年前後の
独立するケース
社後は、より厳
っている。戦力
てて出ていった
事を通じて応援
語った。

県内鉱工
3カ月ぶ

県情報政策課
た10月の鉱工業
整値、2010
は、生産が前月
・6%の90・2
に低下した。同
大きい金型やモ
生産が低下した

誤差許さぬ企業文化が自慢



「(千分の1)単位より小さい」サブミクロン単位の誤差を許さない企業文化。これが組織として継続しているところが「慢だ」。安曇野市に生産拠点の穂高工場がある波動歯車装置製造のハーモニック・ドライブ・システムズ(東京)の長井啓社長(68)は、そう胸を張る。

えた。主に1泊で客単価は4万〜6万円。担当者は「3月の春休みにかけて欧州の予約も回復傾向にある」とする。

東武トップツアーズ伊那支店（伊那市）では欧州旅行は低調だが、アジアやオーストラリア、ハワイなどが人気で海外旅行の予約数はほぼ例年並み。国内では沖縄が伸び悩んでいるが、九州本土の旅行が好調とする。

最近の田安基調で燃料価格

が上がり、国内航空3社は来
年2月から、国際線の利用客
が航空券購入時に支払う燃油
特別付加運賃（燃油サーチャ
ージ）を10カ月ぶりに復活さ
せる。日本旅行佐久平サービ
スの水間社長は欧米行きの方
道航空券が4千円ほど値上
りすると見込み、「今のところ
大きな変化ではないが、円
安が続けば来年4月以降に旅
行費に反映され、販売に影響
する可能性もある」とした。

きょうの**人**こと
ハーモニック・ドライブ・システムズ社長

ながい 長井
あきら 啓さん

「(千分の1)単位より小さい」サブミクロン単位の誤差を許さない企業文化。これが組織として継続しているところが自慢だ」。安曇野市に生産拠点の穂高工場がある波動歯車装置製造のハーモニック・ドライブ・システムズ(東京)の長井啓社長(68)は、そう胸を張る。

毎月20日「信州ワインブレッドの日」

県内研究会PR
名古屋では完売

原料に県産の小麦とワインを使ったパンのブランド化を目指す「信州ワインブレッド研究会」は20日、毎月20日を「信州ワインブレッドの日」

頭に並べ写真、用意した16本を完売した。

同研究会は、県内のベーカーリーや製粉会社、ワイナリーなどで今年7月に発足し、現

在約40社で構成
カリイやイベン
めている。11月
れた県産ワイン
本余が売れるな
段はどこで買え
う声も寄せられ
に会員のベーク
るきっかけにし
裾野を広げたり
「ワインブレッ